

# SH706i ソフトウェア更新 簡易操作手順書

## ソフトウェア更新

## ソフトウェアを更新する

### ソフトウェア更新について

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはパケット通信※を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

※ソフトウェア更新を行う場合のパケット通信料は無料となります。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよび

i Menuの「お知らせ」にてご案内させていただきます。

ソフトウェアを更新するには、「自動更新」、「即時更新」、「予約更新」の3つの方法があります。

自動更新: 新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。

即時更新: 更新したいときすぐ更新を行います。

予約更新: 更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。

### お知らせ

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合がございますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

### ご利用にあたって

- i モード設定の接続先選択をユーザ接続先に設定している場合もソフトウェア更新を行うことができます。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- 以下の場合はソフトウェアを更新できません。
  - セルフモード中
  - 通話中・圏外にいるとき
  - 外部機器と接続中
  - おまかせロック中
  - 日付・時刻を正しく設定していないとき
  - ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき
- ソフトウェア更新(ダウンロード、書換え)には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他の機能を利用することはできません(ダウンロード中は音声着信が可能です)。
- ソフトウェアの更新の際には、サーバ(当社のサイト)へSSL通信を行います。SSL証明書を有効にしておく必要があります(お買い上げ時は[有効]に設定されています。詳細は取扱説明書の「CA証明書の有効/無効を設定する」をご覧ください)。
- ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。  
※ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態のよい場所でソフトウェア更新を行ってください。
- すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に[更新は必要ありません。このままご利用ください]と表示されます。
- ソフトウェア更新中に送信されてきた、i モードメールやメッセージR/Fはi モードセンターに、SMSはSMSセンターに保管されます。

- i モードセンターに i モードメールやメッセージR/Fが保管されると [i] / [m] / [c] が表示されますが、ソフトウェア更新の再起動時に消えます。また、メール選択受信を [ON] に設定している場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。i モードセンターには保管されています。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するソフトウェア更新用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、[書換え失敗しました]と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- 海外ではソフトウェア更新をご利用できません。
- ソフトウェア更新中は、視聴予約アラーム、録画予約アラームは動作しません。また、視聴・録画も開始されません。

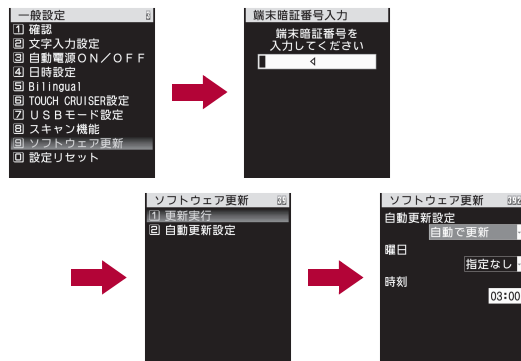
## ソフトウェア更新を自動で行う<自動更新設定>

新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。

書換え可能な状態になるとストックアイコン [i] (ソフトウェア更新必要あり) が表示され、書換え時刻の確認を行い、書換え時刻の変更や今すぐ書換えするかを選択できます。

### ■ 自動更新の日時を設定する

#### 1 カスタムメニューで [Settings] ▶ [一般設定] ▶ [ソフトウェア更新] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ [ ] ▶ [自動更新設定]



## 2 [自動更新設定]欄を選ぶ ▶▶▶ [自動で更新]

- 自動更新しないとき: [設定しない] ▶▶▶ [はい]
- 自動更新せずに、ソフトウェア更新が必要なときに更新のお知らせを通知するとき: [更新の通知のみ] ▶▶▶ [いいえ]

## 3 [曜日]欄を選ぶ ▶▶▶ 曜日を選ぶ ▶▶▶

## 4 [時刻]欄を選ぶ ▶▶▶ 時刻を入力 ▶▶▶▶▶

### お知らせ

- 自動更新時刻にソフトウェア更新が起動できなかったときは、待受画面にストックアイコン[🔄] (ソフトウェア更新必要あり)が表示されます。
- [更新の通知のみ]を選択したときは、新しいソフトウェアはダウンロードされません。ダウンロードして、書換えを行うには、「ソフトウェア更新を起動する」を参照してください。

### ■ ストックアイコンが表示されたときは

ソフトウェアが自動でダウンロードされると、待受画面にストックアイコン[🔄] (ソフトウェア更新必要あり)が表示されます。

## 1 待受画面で▶▶▶ ストックアイコン[🔄] (ソフトウェア更新必要あり)を選ぶ ▶▶▶

## 2 書換え方法を選ぶ

- ◆ [OK]
  - ・ 待受画面に戻ります。設定時刻になると書換えを開始します。
- ◆ [時刻変更]
  - ・ 曜日と時刻を設定します。
- ◆ [今すぐ書換え]
  - ・ 書換えを開始します。
  - ・ 書換えが完了するとストックアイコン[🔄] (ソフトウェア更新完了)が表示されます。
- ストックアイコンは、一度確認すると消えます。

## ソフトウェア更新を起動する

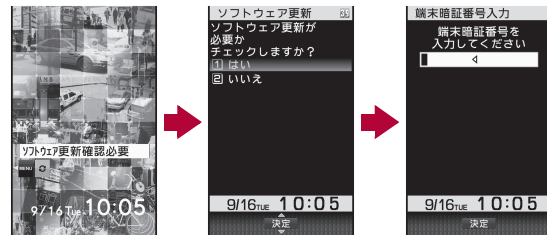
ソフトウェア更新を起動するには、ストックアイコンから行う方法とメニューを選択して行う方法があります。

- ストックアイコンは、次の場合に表示されます。
  - 自動更新設定を [更新の通知のみ] に設定しているときに、ドコモから通知があったとき
  - 予約更新に失敗したり、取り消したとき
  - ソフトウェア更新の中断後、更新が必要なとき

### ■ ストックアイコンから起動する

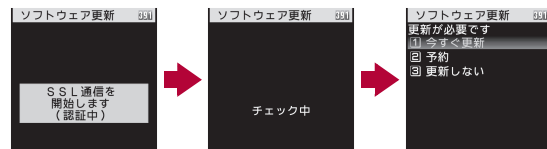
## 1 待受画面で▶▶▶ ストックアイコン[🔄] (ソフトウェア更新確認必要)を選ぶ ▶▶▶ [はい]

- ソフトウェア更新を起動しないとき: [いいえ]



## 2 端末暗証番号を入力 ▶▶▶

- 入力した端末暗証番号は、[\*]で表示されます。お買い上げ時は [0000] に設定されています。



### 3 更新方法を選ぶ

- ソフトウェア更新が必要なときは、[更新が必要です]と表示されます。
- ◆ [今すぐ更新] ▶ [すぐにソフトウェアを更新する]
- ◆ [予約] ▶ [日時を予約してソフトウェアを更新する]
- ◆ [更新しない] ▶ [はい] ▶ 待受画面へ戻る
- ソフトウェア更新の必要がないときは、[更新は必要ありません。このままご利用ください]と表示されます。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するソフトウェア更新用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。

### ■ メニューから起動する

#### 1 カスタムメニューで[Settings] ▶ [一般設定] ▶ [ソフトウェア更新]

#### 2 端末暗証番号を入力 ▶ ▶ [更新実行]

- ソフトウェア更新が必要なかのチェックを開始します。
- 以降の操作については、「ストックアイコンから起動する」の操作3へ

### すぐにソフトウェアを更新する<即時更新>

#### 1 [今すぐ更新] ▶ ▶ ダウンロード開始

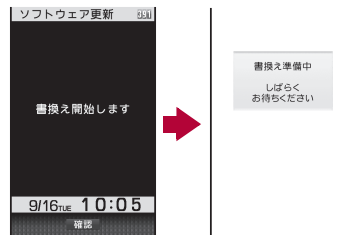
- [今すぐ更新]を選択して約5秒経過すると、自動的にダウンロードを開始します。
- ダウンロードを開始すると、あとはメニューなどを選択しなくても、自動的にソフトウェア更新が実行されます。
- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードしたデータは削除されます。



- 予約更新のときは[SSL通信を開始します(認証中)]→[通信中]が表示されます。

### 2 ダウンロードが終了すると[書換え開始します]が表示 ▶

- [書換え開始します]の表示が約5秒経過すると、自動的に書換えを開始します。
- 書換え中は、すべてのボタン操作が無効となります。書換えを中止したり、電話を受けることもできません。
- 書換えが終了すると、自動的に電源が切れ、すぐに電源が入ります。



### 3 電源が入ると、自動的にソフトウェア更新が開始

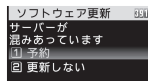
- 更新中は、すべてのボタン操作が無効となります。更新を中止したり、電話を受けることもできません。
- 更新が終了すると、約5秒後に電源が切れ、すぐに電源が入ります。

### 4 [ソフトウェア更新完了しました]が表示 ▶ ◻

- ソフトウェア更新を終了し、待受画面が表示されます。

#### ■ サーバが混みあっているとき

[サーバーが混みあっています]と表示されたときは、[予約]を選んで更新日時を設定してください(設定方法については、「日時を予約してソフトウェアを更新する」をご覧ください)。



#### ■ ソフトウェア更新終了後の表示について

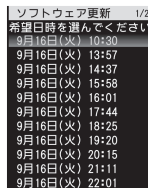
待受画面にストックアイコン[☉] (ソフトウェア更新完了)または[☉] (ソフトウェア更新説明あり)が表示されたら、◻を押します。正常に完了しなかったときは、端末暗証番号を入力すると、その旨のメッセージが表示されます。◻を押して、更新をし直してください。

### 日時を予約してソフトウェアを更新する<予約更新>

ダウンロードに時間がかかる場合やサーバが混みあっている場合には、ソフトウェア更新を行う日時をあらかじめ設定しておくことができます。

#### 1 [予約]

- 予約候補選択画面が表示されます。
- 日時は、サーバの時刻に合わせて表示されます。



### 2 希望日時を選ぶ ▶ ◻ ▶ [はい]

- [その他の日時]を選んだときは、サーバと通信したあと、ご希望の日、時間帯を選ぶことができます。時間帯を選択する画面には、各時間帯の予約空き状況が[○:空あり]、[△:空わずか]のように表示されます。希望する時間帯を1つ選択すると、再びサーバと通信して予約時刻の候補が表示されます。ご希望の予約候補を選択します。

#### ■ 予約した日時になると




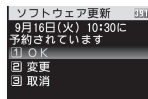
#### 1 [更新を開始します]が表示 ▶ ◻

- [更新を開始します]の表示が約5秒経過すると、自動的にソフトウェア更新を開始します。
- ソフトウェア更新の予約日時には、電波の十分届くところで待受画面を表示させておいてください。また、予約した日時にソフトウェア更新に必要な電池残量がないときは、ソフトウェアは更新されません。
- 予約した日時に待受画面以外の状態、通話中(着信中および発信中を含む)、メール送信中、メール受信、iモード中、iアプリ起動中、メニュー表示中などの操作を行っている場合、ソフトウェアは更新されません。操作終了後に待受画面に戻ると、ソフトウェアが更新されます。
- 予約した日時に外部機器接続中、セルフモード中、おまかせロック中の場合、ソフトウェアは更新されません。

- 予約した日時と同じ時刻にアラームなどが設定されていたときは、アラームなどを優先し、ソフトウェアは更新されません。アラーム動作終了後に待受画面に戻るとソフトウェアが更新されます。
- ソフトウェア更新の予約日時になったときFOMA端末の電源が切れている場合や、予約起動後すぐにFOMA端末の電源を切った場合は、予約は無効となります。
- 予約が完了したあとに「データ一括削除(ユーザデータ削除)」(詳細は取扱説明書の「登録データを一括して削除する」をご覧ください)を行うと、予約は取り消されます。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

## ■ 予約した日時を確認・変更・取り消す

- 1 カスタムメニューで[Settings] ▶ [一般設定] ▶ [ソフトウェア更新] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶  ▶ [更新実行]



- 2 項目を選ぶ

- 予約の確認: [OK]
- 予約の変更: [変更] ▶ 希望日時を選ぶ(以降の操作については、「日時を予約してソフトウェアを更新する」をご覧ください)
- 予約の取り消し: [取消] ▶ [はい]